

SMTと団体交渉開催！！

私たちJR東海労新幹線地本は1月27日、「出向先会社の労働条件改善」に関して新幹線メンテナンス東海株式会社（SMT）と団体交渉を開催しました。

夜勤の早出勤を「17時30分」に戻すか30分を労働時間に！！

昨年のダイヤ改正以降、夜勤が30分繰り上げられた早出勤務の問題について協議しました。出勤時間が30分繰り上げられたが労働時間に反映せず、休憩時間の拡大というまやかして拘束時間だけが伸びたことが最大の問題であり、日勤の超勤解消（経費削減）のために社員に犠牲を強いるものです。このような労働強化を解消し、元に戻すように要求し続けています。それが出来ないのであれば、早く出勤するようになった30分を労働時間にカウントするように求めました。

休憩時間には移動時間の考慮を！！

会社は、出勤時間を早めた30分を休憩時間にあてるとしていますが、トータル2時間の休憩時間を100分の休憩と20分の休憩に分散される場合があります。ところがこの20分の休憩時間では、休憩場所への移動時間で往復10分前後かかり、その分休憩時間が削られてしまい、休憩した実感が得られません。しっかりと休憩が取れるように訴えました。

JRに改善の要望をすることを明言！！

この出勤時間が30分早まったのは、JRの入換時間との関係で必要と、会社は回答しましたが、『30分程度であればJRとの調整で解消できる』とJR東海労は主張しました。これに対して会社側は、「結果はどうかかわからないが、JRには要望する」と回答しました。

今回の団交の中で会社は、この30分の問題について、SMT労組からは何も上がってきていないということ明らかにしました。労働組合としての存在意義が問われているのではないのでしょうか。

社員登用の拡大で希望持てる会社に！

従業員の定着率改善のために社員登用数拡大を要求しました。会社は「一年で見ると3割超の人が辞めている。登用数の比率は変えていない」また、「社員登用は試験と人事考課の総合的判断。競争はある。」の一点張りです。私たちは、長年一生懸命に貢献してきた方たちの社員登用を拡大するべきだ。社員になることを希望とし、励みにして頑張っている人が大勢いることを考え、将来を明るいものにすることが大事だと強く訴えました。



年休取得・皆勤手当適用条件の改善を！

J R東海労は、事由の如何にかかわらず労働者から年休申請があった場合は発給することを基本に据えたうえで、冠婚葬祭の場合は年休付与の考慮をすることを求めました。会社側は、事由によっては優先発給はしない。勤務発表後にどうしても必要な場合は申告してもらい、冠婚葬祭などの場合は発給するとの回答をしました。

J Rからの出向者はこれで問題はありますが、SMTの社員や準社員は、皆勤手当が消滅してしまいます。私たちは、皆勤手当の対象から外すことを主張しました。また、欠員状態での作業が発生した場合の「手当」の復活も要求しました。会社は制度の有無や条件について確認すると答えました。

今現在の寒さ対策を早急に施すことを要求！

J R東海労が昨年春から要求していた、第二検修庫詰所の空調交換や三島車両所のシャッター修理など、職場環境の改善が年度内に実現することが明らかになりました。

しかし、寒さが厳しい今現在、電気ストーブを用意するなどの対策が必要なことを強く要求しました。今回、SMTユニオンからも要求があったということですが、他にも更衣室およびロッカーが手狭な問題、サービスデスクシンク排水の問題など、職場の問題はまだ山積しています。SMTユニオンも労働組合として改善を要求すること期待します。

呼び捨て点呼・威圧的言動による社員管理をやめること！

SMTでは三島事業所や東京・品川旅客事業所で呼び捨て点呼が行われています。また、大井事業所における管理者や上司による、作業員に対する呼び捨てや威圧的言動が見受けられることに対して、本社の指導による改善を求めました。

休憩時間中の入浴は規制されない！！

最近、大井夜勤事業所では、休憩時間中の入浴を規制するという事があるようですが、本来、休憩時間は労働者個々の時間であり、使用者が規制を加えることのできない時間です。つまり、休憩時間中は食事をとろうが、仮眠をとろうが、入浴しようが、職場放棄や犯罪行為をしない限り自由な時間です。

今回の団交で、SMT本社に確認したところ「休憩時間であれば会社側からいちいちこれはだめとか言うつもりはない。業務までにきちんと持ち場にいることが条件。」と休憩時間に入浴することに対してなんら規制しないとの回答を得ました。私たちは、現場にもそのことを指導するように念押ししました。



これからも職場環境の改善に向けて声を出し続けましょう！

連絡先(新幹線地本) 〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-6-5 Tel.03-3201-0350
ホームページアドレス <http://www.geocities.jp/jrcushinkansen2/right.html>
メールアドレス jrcushinkansen@yahoo.co.jp